



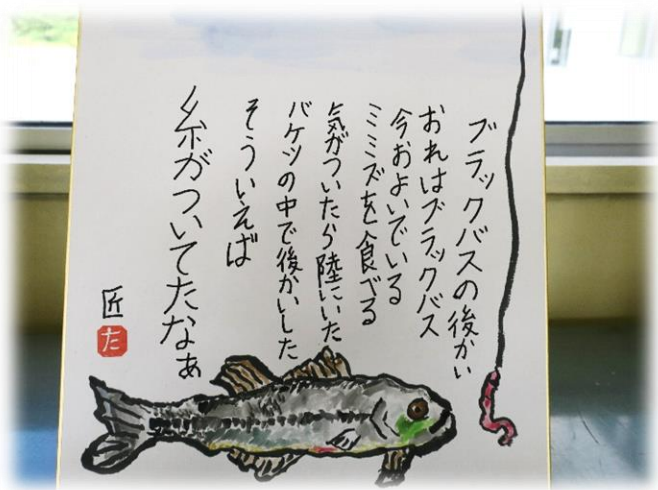
妙高市立妙高高原北小学校 7月号

学校だより

令和2年7月1日

いつか、必ず

校長 岡田 和則



職員室前の廊下に、色紙に描かれた6年生の作品が展示されています。6月初旬に、詩人の国見修二さんと共に出かけた苗名の滝といもり池で釣りをを行い、学校に戻ってからその時の思いを絵と詩で表したものです。担任の指導で、絵についてはめきめきと上達してきた子供たちでしたが、今回詩の指導もしていただいたことで、見事にその時の感情を表すことができました。その作品の中でも、特に目に留まったのが、いもり池で釣ったブラックバスになりきって詠んだこの作品です。

最後の「糸がついてたなあ」の文字を大きくすることで、より一層バスの後悔が伝わってきます。絵もさることながら、そのセンスに本当に驚かされました。

活動制限のため実施できなかった様々な行事に代わり、状況が落ち着いてきた6月に入ってから、まず「地域（ふるさと）」からということで、それぞれの学年が探検や体験を行っています。1・2年生は、田切の稲荷神社や毛祝坂の童心山公園へ出かけ、虫取りや植物遊び、倒木での木登りや、桑の実を食べてみるなどしました。草いきれや葉のとげとげ、小さな虫のすばしこさ、熟した桑の実の甘さ、そして手に付いた紫色の汁。目で見て、触り、味わい、肌で感じ取ってきたはずです。3年生は、地元の役員さんに教えていただき、田口の「白滝」を訪れました。学校のすぐ近くに大きな滝があったことにびっくりし、次の休日に子供が案内役となり、家族で行ってみたいという家庭も何軒かあったそうです。また4年生は、夢見平を訪れ、森林の役割を学ぶことができました。私たちの生活と森のかかわりについて、妙高の森を題材に、今後も継続して学んでいく予定です。5年生は、2日間の自然教室を学校で行いました。1日目はキャンプファイヤーを中心に、2日目は米作りのもととなる水のふるさとを訪ね、幻の名瀑「かすみの滝」を訪れました。その迫力に圧倒されながらも、先人の苦勞を学び、現在の米作りができていることを確かめることができました。

我が家の車庫では、今年もツバメが巣をつくり、今2回目の子育てをしている最中です。成長したツバメはやがて巣を離れ、冬を越すために数千km離れた東南アジアに向けて旅立っていきます。そしてまた来年には、決して全てではありませんが、そのうちの何羽かが再び元の巣へと舞い戻り、子育てをしてくれることでしょう。

幼い日々の体験は、いつか、必ずふるさとへと戻ってくるその目印として、鮮明に、しっかりと子供たちの心に刻み付けられているはずです。時に厳しく、そして優しく子供たちを見守る妙高山の麓で、心に響く体験活動を今後も続けていきます。

学習参観、今年初めての学級懇談を行います。

先のご案内通り、7月7日（火）は、今年度になって初めての学級懇談会、2回目の学習参観を行います。なかなか直にお伝えすることができなかった子供たちの様子や今年度の学級運営、夏休みの過ごし方やPTCなどについてお話をさせていただきます。ご都合をつけて是非おいでください。

その際、特にご覧いただきたいのは、随所に掲示されている1学期の子供たちの数々の作品です。絵あり、俳句あり、地図あり、色紙あり……。しっかりと自分と向き合って作り上げた力作揃いです。どうぞお楽しみに！



漢字力テスト、計算力テストを実施します。

7月6日（月）漢字力、10日（金）算数力テストです。テストに備え、3日（金）から9日（木）までは、ぐんぐん学習ウィークです。1学期のまとめをしっかりと行い、繰り返しの学習で基礎・基本が確実に身に付くよう、ご家庭でも声掛けをお願いします。

コロナ禍により、家庭学習については、オンライン学習も含めこれまで以上にその重要性が議論されています。諸外国と比べ、家庭でのネット環境やオンラインコンテンツの不十分さも指摘されているところですが、画面を注視する時間が長時間になることで、低年齢からの極端な視力低下もオンラインの場合は懸念されています。

「自ら学ぶ意欲」なくして家庭学習は効果が上がりません。キーワードは「必要感」と「意欲」です。学ぶ楽しさを味わいながら、目標をもって家庭学習に取り組めるよう、「強制」ではなく「激励」と「賞賛」の声掛けをしていただきますようお願いいたします。

1学期を延長します。終業式は7月31日（金）

当初の予定では、7月22日（水）を1学期の終業式としていましたが、3月3日からの臨時休業及び4月の臨時休業により、1学期を7月31日（金）まで延長させていただくこととしました。諸行事の準備に充てていた時間が削減され、学習はおおむね指導計画通りに進められていますが、今後の緊急の対応等に備え、授業を先取りして行います。昨年エアコンを設置していただいたので、暑さに辟易することなく、学習は進められそうです。

この夏季休業の短縮に伴い、今年度は課外活動を実施しません。また課題についても、例年に比べて縮小します。（内容については、学級懇談、お便りでお知らせします。）

夏休みには、夏休みでしか味わうことができない様々な環境や過ごし方もあるかと思えます。特に今年の夏は、これまでとは異なる夏になることも予想されます。ぜひ親子で話し合っ、充実した夏となるよう、よろしくお祈りいたします。

☆夏季休業 8月1日（土）～8月25日（火） ☆学校閉庁 11日（火）～14日（金）
☆2学期始業式 8月26日（水）